



# ファミサポ通信 NO.15



令和6年1月発行

## いの★ファミリー・サポート・センター はっぴい



### 2024年がスタートしました！

日頃はファミサポ事業にご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。

ファミサポはっぴいは、町内の子育て世帯のみなさま、そして、サポートしてくださる地域のみなさまのため、「(依頼して)よかった」「(サポートできて)よかった」と思っていただけよう精一杯お手伝いをさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

### 令和5年4~12月末 『活動報告』

#### ★会員数 (160名)

・おねがい会員 117名 ・まかせて会員 39名 ・どっちも会員 4名

#### ★活動依頼件数 (133件)

・送迎 1件 ・預かり 33件 ・送迎&預かり 99件

#### 会員さんのお声をご紹介します

(おねがい会員より)



運転免許証の更新手続きに行くため、2歳の娘のお預かりを依頼しました。

当日は余裕を持って自宅に来てくれ、しっかりと引継ぎをして出掛けることができました。

預かり中は泣かずに楽しく遊んでくれたようで、夜寝る前に、「おばちゃんとたのちかった！」

「これ、あしょんだ！」「おばちゃんバイバイした！」と教えてくれました♡

お天気がよかったのでお散歩にも連れて行ってみたいと思います。

予定より少し早く手続きが終わったので、まかせて会員さんにひと言伝えてからお買い物にも行ってきました！久しぶりにすごく身軽でした☆彡

ほんの少し、こうしてサポートして下さる方がいたら助かりますね。ありがとうございました！





## 体 験 会 の ご 報 告

9月14日（木）、ぐりぐらひろばで『ファミサポ体験会』を行いました。

参加して下さったのは、6ヵ月になったばかりのIくんとママのKさん。

Iくんが6ヵ月になるのを待って会員登録をして、初めて家族以外の人に預けるという体験をしていただきました。

Kさんも最初は心配そうにしていました。大事なお子さんを他人に預けるということは、少なからず不安にもなると思います。でも、まかせて会員のNさんと一緒に遊ぶIくんを見てちょっと安心したようでした。機嫌よく遊んでいる隙にKさんはそっと外出され、ゆっくりお買い物をして久しぶりの『ひとり時間』でひと息ついたようでした。



“育児”に休みはありません。一生懸命お子さんに向き合っていると煮詰まってくることもあります。そんなときファミサポを利用して気分転換をすれば、また新たな気持ちでお子さんと向き合うことができるかもしれませんね。特別な用事がなくても利用できるのです、まずはご相談ください♪

### まだ一度も利用したことがない方、ファミサポを体験してみませんか？

令和5年度はあと2回実施予定です。

まだ一度もファミサポを利用したことがない方、ファミサポの利用に不安がある方、

一度体験してみませんか？

- 2月18日（日） 10:00～12:00 in 図書館
- 3月19日（火） 10:00～12:00 in ぐりぐらひろば

2月18日（日）は  
締め切りました！

3月19日（火）は  
申込受付中です！

お申し込みはお電話で受け付けています。ご希望の方はお早めどうぞ♡

12月10日(日) TOMOはうす代表 久武タ希子氏をお招きし、レベルアップ講習会『発達障害ってなあに？』を実施しました。当日はファミサポ会員8名を含む21名の方が参加してくださいました。

久武さんのお声は優しく、内容もとても聞きやすく、みなさん真剣にメモを取りながら受講してくださいました。

参加して下さったみなさま、ありがとうございました。

また、当日は5名のまかせて会員さんに託児をご協力いただきました。始めこそ恥ずかしそうにしていたお子さんも次第に慣れ、帰るころには「また遊びたい!」と言っていたお子さんもいたようです。ご協力いただいたまかせて会員さん、ありがとうございました。



受講後のアンケートでは、みなさんが「非常に良かった」または「良かった」と答えてくださいました。以下のようなご感想やご意見もありましたので、一部をご紹介します。

- 子どもへの声かけの仕方とか、今後どうすればいいかの参考になった。
- 理解しても実践するのは難しそうですが、できることをやっていきたいです。
- ロールプレイで、実際に子どもの立場になってみることで、ほめられると嬉しいことを改めて実感することができた。「行動1つでほめる言葉を1つ」を心掛けたいと思った。
- 子どもをほめることは1日1回でも良い、と言っただき、気がラクになりました。



久武さんオススメ!『発達障害』のことがよくわかるマンガをご紹介します。(関心のある方はぜひ読んでみてください。)



☆ヒトはそれを『発達障害』と名づけました☆

インターネットで検索すると、すぐに見つかります。

- 読者が自分の特性を考えるために
- 周りの人に自分の特性を伝えるために
- 周りにいる人の特性をよく理解するために

とてもわかりやすく描かれているので読みやすいです。

(どなたでも無料でダウンロードできます。)

2019年10月4日発行

著者 ダックス

監修 筑波大学ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター (DACセンター)

ファミサポでは、ファミサポ活動に役立つ講習会や講座を企画・実施しています。会員のみなさまのご要望にもできる限りお応えしたいと思っていますので、もし「こんな講座を受けてみたい」や「こんな内容の講習会をやってもらいたい」などご希望があればお気軽にご連絡ください。



妊婦や子育て家庭の楽しいおてかけを応援するアプリ

＼「おてかけるんだパス」スタート!／



子育て応援の店や子育てに関する施設の簡単検索やタイムリーな情報のお知らせ、緊急時の連絡先の掲載など、便利な機能を集めました!

また、育休収入シミュレーションもできます。お父さんにもおすすめです!

キャンペーンも実施予定です。ぜひ、ご登録ください♪



～ 会員のみなさまへ、お知らせとおねがい～

●『まかせて会員』を募集しています。

育児のお手伝いをしてくださる「まかせて会員」を募集しています！ボランティア活動にご興味のある方や、子育て支援に関心のある方がお近くにおられましたら、ぜひお声がけください。

●登録内容に変更がある方はご連絡ください。(住所が変わりました・ご家族が増えました…etc)

●LINEお友達登録をお願いします。

事前打ち合わせの日程調整や活動依頼のご相談等、会員さんとのやり取りの手段のひとつとして、LINEを利用しています。よかったらお友達登録をお願いします。



おねがい会員さま

●ファミサポの活動が決まったら、センターにもご連絡ください。

マッチングがお済みの方は、直接まかせて会員さんへご連絡いただいておりますが、サポートの日程が決定しましたら、センターにも必ずご連絡ください。

センターが把握していない活動は「補償保険」の対象にならない場合があります。

●「どっちも会員」になりませんか？

ご自分のお子さんが保育園や学校に行っている間、他のお子さんのお預かりや送迎など育児のお手伝いをいただだけませんか？ご興味のある方には講習会のご案内をさせていただきますので、一度センターまでご連絡ください。

まかせて会員さま

●5年に1回の『救命救急講習』の受講が義務付けられています。

個別にご案内をいたしますのでご協力ください。

●報酬に対する課税について

毎年2月中旬～3月中旬は確定申告の時期です。ファミサポの活動で得た報酬は、税法上「雑所得」になります。ファミサポの活動以外に給与所得のある方は、年間の合計所得金額が48万円を超えると一般的に課税の対象となり、確定申告が必要です。

ただし、それぞれの所得状況によって違いますので、詳しくお知りになりたい方は国税庁、またはお近くの税務署でご確認ください。

今年の元日は寒さも緩み過ごしやすい1日で、穏やかな年明けを感じたのもつかの間、石川県で起きた地震速報には大変驚きました。そして翌日の航空機事故の報道…お正月から目を疑うようなニュースの連続に「いったいどんな1年になるのだろう」と不安に駆られた年明けとなりました。

このような災害や事件・事故が起こるたび、「日常」は決して「当たり前」ではないのだと痛感します。日々感謝し、今自分にできることを精一杯しよう！と、改めて自分に言い聞かせたことでした。

みなさまにとって、この1年が穏やかに過ごせる年となるよう願っています。(アドバイザーより)

いの★ファミリー・サポート・センター

はっぴい

〒781-2110 吾川郡いの町1400番地  
すこやかセンター伊野内 ほけん福祉課  
TEL : 080-2982-8108 (ファミサポ専用)  
088-893-3810 (ほけん福祉課)  
Mail : famisapo@town.ino.lg.jp